

第60次南極地域観測隊(JARE60)

<設営、その他>

風力発電建設、基本観測棟工事、旧主屋棟調査、教員南極派遣プログラム

設営

昭和基地を維持・運営していくために大量の物資を輸送するほか、老朽化した施設や設備の更新、新しい建物の建設など、短い夏の間にも多くの作業を行う。



風力発電装置3号機建設



基本観測棟電気設備・機械設備工事



第1次隊主屋棟保存工事に向けた調査

教員南極派遣プログラム

衛星回線を利用して南極から派遣教員が「南極授業」を行い、授業や帰国後の活動を通して、国内の小・中・高等学校等の児童生徒や一般国民に向けての、南極に関する理解向上につながる様々な情報を発信する。



南極授業の様子（学校側）



南極授業の様子（昭和基地側）

第60次隊 南極授業（予定）

2019年
 1月29日（火）
 相模女子大学高等部
 2月9日（金）
 逗子理科ハウス
 2月11日（月・祝）
 国立極地研究所
 2月15日（金）
 調布市立第七中学校